

## 統合業務ソフトウェアパッケージ「GRANDIT」 の導入社数が 1,000 社を突破 ～ 新たなパートナー制度を創設しさらなる成長を目指す ～

**インフォコム株式会社** (東京都渋谷区、以下インフォコム) の連結子会社である **GRANDIT 株式会社** (本社 東京都渋谷区 代表取締役社長 石川 研一/以下、GRANDIT 社) は、同社が開発・販売する統合業務ソフトウェアパッケージ「GRANDIT (グランディット)」が 2004 年の販売開始以来、導入社数が 1,000 社を突破したことを発表します。

GRANDIT はコンソーシアム方式により各業界のノウハウを結集した完全 Web 対応の統合業務ソフトウェアパッケージで、中堅企業を中心に様々な業種・業態に幅広く導入されています。これまで、多言語・多通貨対応や、マルチデバイス対応、グループ経営管理機能の強化等、多様なニーズと時代の変化に対応して進化を続けてまいりました。今年 5 月には、「GRANDIT3.0」をリリースし、RPA (注) と連携し業務プロセスの自動化による生産性の向上を実現し、お客様の多様な働き方を支援しています。

さらに GRANDIT の販売体制を強化するため、新たなパートナー制度 (名称 : マルチチャネルパートナー) を創設しました。これにより、経験豊富な IT ベンダーやコンサルティングファーム等が参画し、既存のパートナーとも協業して GRANDIT の販売から導入・保守までを強力に支援するものです。

詳細は、GRANDIT 社の Web サイトをご参照ください。

[https://www.grandit.jp/partner/multi\\_channel.html](https://www.grandit.jp/partner/multi_channel.html)

インフォコムグループでは、GRANDIT をはじめとする当社の企業向け IT サービスと、RPA を連携させた「インフォコム・デジタルレイバーソリューション」の展開を加速化し、今後もお客様のビジネスの成長を支援します。

以上

<お問い合わせ先> インフォコム株式会社 広報・IR室 03-6866-3160 [pr@infocom.co.jp](mailto:pr@infocom.co.jp)

※本資料に記載された会社名、サービス名及び製品名等は該当する各社の登録商標または出願中の商標です

(注) RPA (Robotic Process Automation) : 機械学習や人工知能等を活用した業務効率化・自動化の取り組み。